

# 学校経営計画

## 小松市教育目標

### 学びの道しるべ

#### 理念

～智仁勇 あすの小松を創る人～

#### 目標

生涯にわたり みずから学ぶ人

思いやりある 心豊かな人

すこやかで 活力あふれる人

ふるさとを愛し 世界にはばたく人

## 平成28年度 学校経営計画及び学校評価計画書

小松市立松陽中学校  
校長 栗井 祥弘

- 1 経営理念 生徒の学力の定着と向上、人間尊重の精神と敬愛、感謝の気持ちの育成および、体力向上と健康の増進に努める。
- 2 教育目標 「心豊かで 文武両道を目指す 生徒の育成」
- 3 中長期経営目標
  - (1) 学校の現状と課題  
現状
    - ① 明るく素直な生徒が多く、落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組んでいる。
    - ② 配慮を要する生徒には、関係機関との連携も含め、組織的な指導体制づくりに努めている。
    - ③ 学習内容の確実な定着を目指し、生徒の学力向上に努めている。
    - ④ 感謝や思いやりの心を育て、お互いを認め合い支え合う集団づくりに努めている。  
課題
    - ① 教育目標の実現に向けた、組織的な学校運営の強化
    - ② 学力の向上に向けた組織的な取り組みと徹底した取り組み
    - ③ 授業力、学級経営能力など、教師としての力量の向上
  - (2) 目指す成果
    - ① 主任会議、学年会を中心とした組織的な運営による「松陽スタンダード」の確立
    - ② 授業改善に向けての教科部会を中心とした取り組み
    - ③ 英語力向上に向けての研究・実践
  - (3) 教育成果を高める教職員組織の在り方
    - ① 教育目標の実現に向けて、共通理解と相互協力のもと、組織的な学校運営に努める。
    - ② 教職に対する使命感と誇りを持ち、自己研鑽に努め、教師としての力量を高める。
    - ③ 豊かな人間性、社会性を備え、生徒、保護者、地域から信頼される教職員を目指す。
- 4 目標達成のための具体的な手立て
  - (1) 組織的な学校運営
    - ・総務会、主任会、生徒指導部会、相談部会などを定例化し、情報の共有と迅速な対応に努める。
    - ・若手を中心とした授業交流を活性化し、授業改善や授業力の向上に努める。
  - (2) 確かな学力の育成
    - ・教科部会を定期テスト前後に行い、学力向上に向けての具体的な方策などをPDCAを意識して行う。
    - ・朝読書の時間帯を各学年の実情に応じて、学習課題への取り組みに宛てる。
  - (3) 豊かな人間性の育成
    - ・生徒会やリーダー会などの自治活動を活性化するため、月例集会に生徒会の時間を設ける。
    - ・心豊かで健全な成長を促すために、読書活動を推進する。
  - (4) 健やかな体の育成
    - ・体力の向上と規範意識の醸成を図るため、部活動を活性化する。
    - ・生徒自身が生活習慣や健康な体づくり、食育等に関心がもてるように努める。
  - (5) 家庭・地域との連携
    - ・信頼される学校づくりに努めるために、積極的に保護者や地域に情報を発信する。
    - ・生徒指導、学力の向上を目指し、小中学校の連携を強化する。